

三育学院大学付属 光風台三育小学校

学校評価報告 2022

評価報告とその改善計画

三育学院大学付属光風台三育小学校教師会
光風台三育小学校学校関係者評価委員会
2023年4月1日

《目次》

- 1 保護者アンケート結果、児童アンケート結果
- 2 教職員アンケート
- 3 総評と課題に対する改善案
- 4 学校関係者評価委員の評価 および まとめ

学校評価2022

保護者

4点満点 平均

		2022年度	
教育課程	子どもは楽しく学校に行っている。	3.5	3.2
	あなたの学校への願い※に学校は答えている。	2.4	
	子どもは学校行事に積極的に参加している。	3.8	
	キリスト教を通して子どもの心が健全に育っている。	3.3	
学習指導	先生は分かりやすい授業に努めている。	3.7	3.5
	学校は積極的に読書に親しむ機会を設けている。	3.4	
	学校は学習の成果を適切に評価している。	3.3	
生活指導	学校は適切に生活指導をしている。	3.3	3.5
	学校は社会のルールやマナーを身につけさせる指導を行っている。	3.8	
	学校は家庭と共通理解を図り生活指導を行っている。	3.4	
	先生に子どものことについて相談できる。	3.5	
進路指導	学校は正しい勤労観、職業観を身につける取り組みをしている。	3.1	3.1
安全管理	学校は地震や火事、不審者から自分を守る方法を指導している。	3.5	3.5
	学校では児童の安全に関する適切な指導が行われている。	3.4	
保健管理	学校は早寝早起き、朝食をとるなど、規則正しい生活を心がけるよう指導している。	3.4	3.5
	学校は健康管理について保健だよりなどで保護者に伝えている。	3.5	
組織運営 情報管理	学校では子ども・保護者に関する個人情報が適切に保護されている。	3.6	3.6
	学校の教育方針や行事、活動などの様子をよく知っている。	3.6	
保護者・地域との連携	学校は学校の情報を学校通信やホームページ等を通して保護者に伝えている。	3.4	3.5
	学校は保護者や地域の人たちが授業や懇談会等に参加し、教師と話をする機会を設けている。	3.7	
施設 設備	学校は学習の場として子どもが活動しやすい環境が整っている。	3.2	3.4
	学校が生活の場として、清潔で美しく整っている。	3.6	

児童

4点満点 平均

		2022年度	
教育課程	学校に行くのが楽しい。	3.5	3.5
	学校行事は楽しい。	3.6	
	月曜日の礼拝の話は分かりやすい。	3.7	
	聖書を学んで自分の心が正しく育っている。	3.2	
学習指導	授業は分かりやすい。	3.4	3.3
	授業で分からないことについて先生に質問しやすい。	3.2	
	学校は読書に力を入れている。	3.0	
	自分を大切にすることや他人への思いやりについて教えてもらっている。	3.5	
	先生は学習の様子を正しく評価してくれる。	3.7	
生活指導	学校で社会の決まりについて教えてもらっている。	3.7	3.5
	先生は児童の悩みや不安に親身になって相談にのってくれる。	3.3	
進路指導	先生は働くことの大切さについて教えてくれる。	3.6	3.6
安全指導	学校で地震や火事・不審者から自分を守る方法を教えてもらっている。	3.7	3.7
	学校で交通ルールや遊具の安全な使い方などを教えてもらっている。	3.7	
保健管理	学校は早寝早起き、朝食をとるなど、規則正しい生活を心がけるように呼びかけている。	3.5	3.5
研修	先生は教え方にいろいろ工夫をしている。	3.1	3.1
施設設備	学校の図書館は本が整備され利用しやすい。	3.6	3.6
	学校が「生活の場」として清潔で美しく整っている。	3.6	

教職員

		2022 年度	
教育課程	学校は保護者の願いをふまえた教育課程を編成している。	3.6	3.6
	学校行事が児童にとって価値ある体験となるように工夫・改善を行っている。	3.8	
	校長の教育方針は明確である。	3.8	
	キリスト教を通して子どもの心が健全に育っていますか。	3.3	
学習指導	児童が理解しやすい「よくわかる授業づくり」を実践している。	3.3	3.6
	学習に関する児童の質問に答えている。	3.5	
	読書の充実に努めている。	3.8	
	児童の学力や学習の到達度を適切に評価している。	3.6	
	学力や運動、体力に関する調査の結果を生かした指導を行っている。	3.8	
生活指導	社会のルールやマナーを身につけさせようとしている。	3.8	3.7
	問題行動が起きた時、組織的に対応できる体制が整っている。	3.5	
	悩みや不安を抱えている児童の相談にのっている。	3.8	
	児童一人ひとりを理解する取り組みを実践している。	3.6	
進路指導	児童に仕事や働くことの大切さを教えている。	3.8	3.5
	児童に正しい職業観、勤労観を身につける取り組みをしている。	3.3	
安全管理	緊急時の対応について、児童や保護者に行動マニュアルを示している。	3.8	3.8
	交通ルールや備品等の安全な使い方を指導している。	3.8	
保健管理	早寝・早起き、朝食をとるなど、規則正しい生活を心がけるよう指導している。	3.6	3.7
	児童の健康管理について、週報、学校通信等とおして家庭と連携を図っている。	3.8	
特別支援教育	個別の指導計画に基づき指導方法を工夫し、児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導に努めている。	3.3	3.3
組織運営 情報管理	学校教育目標や教育方針を理解し、保護者に説明するとともに、児童への指導に取り組んでいる。	3.6	3.5
	仕事の分担が適切で、職員集団として適切に機能している。	3.1	
	児童・保護者に関する個人情報の保護につとめている。	3.8	
研修	授業研究を通じて授業方法について検討している。	3.8	3.6
	社会の変化に即した課題を取り入れ、校内研修を行っている。	3.6	
	教職員としての資質や指導力の向上に努めている。	3.3	
保護者・地域との連携	学校通信やホームページ等で学校の情報を適宜発信している。	3.6	3.7
	学校での出来事など、必要に応じて保護者にきめ細かな連絡をしている。	3.8	
	保護者や地域の人たちへの積極的な学校（授業）公開に努めている。	3.5	
	保護者会活動に参加するなどして、保護者とのコミュニケーションを積極的に図っている。	3.8	
施設・設備	施設・設備等の点検等を定期的実施している。	3.8	3.6
	学校が生活の場として清潔で美しく整っている。	3.3	

学校評価アンケート結果をうけて教師会で検討した改善案

総評・・・保護者の平均は 3.42 ポイント、児童の平均は 3.48 ポイント、教職員の平均は 3.6 でした。保護者と児童の平均が A 評価（3・5 ポイント）を下回っていますので、来年度は教育内容の向上にっそう努めます。

課題に対する改善案（教育課程、その他に対する保護者の願い）

- ①教育課程・・・保護者からは、学校の教育理念、教育方針が反映された教育を行うことを求められています。新年度の教育課程の中で、っそう教育理念の実現に向けて努力していきます。
- ②学習指導・・・わかりやすい授業をすることが求められています。研修の充実も指摘されていますので、校内研修、校外研修を計画し、教師の学習指導技術向上に努めます。
- ③生活指導・・・子どもたちの普段の生活にもっと寄り添いながら、児童の悩みを聞き、適切な問題解決ができるように努めます。子どもたちと一緒に遊べる教師でありたいと思います。
- ④進路指導・・・進路指導が不足していました。教師会では、学外の企業や保護者関連の職場などと連携して、子どもたちの将来の姿を具体的にイメージできるようなプログラムを計画することを考えています。
- ⑤安全管理・・・施設や設備の老朽化にともない、遊具などの安全管理が求められています。定期的なチェックを行っており、順次、補修などに努めています。
- ⑥安全指導・・・火災、地震に備えた避難訓練などを適宜実施しています。また、今年度は消防署のご協力で地震と火事の防災訓練を行いました。来年度も定期的に訓練を行い、非常時の安全確保に努めていきます。保護者会には非常時の防災食備蓄にご協力いただき感謝いたします。
- ⑦保健管理・・・健康的な生活習慣については、「トータルヘルス王国への招待状」などの健康プログラムを通して、よりっそのの定着を図ります。また、保険だよりなどを通じて、コロナ後の学校生活について保護者と連絡を密にとっていきたいと思います。
- ⑧保護者との連携・・・よりっそう連携を深め、子ども達の教育環境の向上に努めます。
- ⑨施設の改善・・・老朽化した部分の改善に努めていきます。体育館については長い間要求が出ています。資金的には厳しい状況ですが、長期的に実現できるように努力していきます。

学校関係者評価委員の評価

- ・保護者アンケートの教育課程の項で、「あなたの学校への願いに学校は応えている」のみが、4点満点中、3を下回る平均 2.4 になっていたことが気になる。「学校は保護者の声を受け止めてくれている」と実感できるような対策が講じられることを期待する。
- ・保護者会の閉鎖性についてのコメントがあった。少数意見ではあるものの、潜在的に同じような思いをもっておられる方も多いのかもしれない。保護者会役員と保護者全体がより良いコミュニケーションを取ることによって、役員構成を変えなくても開放的な保護者会という評価をいただけるようになるのではないか。
- ・全体として評価がマイナスになる問題点は感じられないものの、学校の改善案が具体性に欠けているように思われる。例えば、改善案①は、キリスト教教育についての更なる充実を述べているが、具体的に様々な教科指導や色々な活動の中で、どのように聖書の教えが具体的に指導され、その指導をどのように児童の心の成長につなげていくかがまだ不明瞭である。また、改善案②の学習指導においても、どのような学外企業との連携を図るのか、教師研修はどのように充実させていくのかなど、具体的な案がまだ少ないように感じられる。改善案が、来年度は具体的に実践されることを期待する。

まとめ

今回も学校評価にご協力くださりありがとうございました。多くの建設的で貴重なご意見をいただくことができました。昨年度より改善がすすんだ部分もありますが、三育学院大学付属光風台三育小学校はさらに、よりよい教育環境の実現を目指し、皆様の意見を活かしてこれからも前進していきます。今後とも皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。